



## まほろんもちつき大会

師走の初日、まほろんの体験広場で、職員が臼に向かって杵を振りおろすと「ヨイショ」と子どもたちの元気な声がこだましました。年末恒例のまほろんイベント「もちつき大会」の始まりです。新年の「ハレ」の日に欠かせないお餅ですが、最近は餅つきの光景もあまり見られなくなり、餅つきの様子をまほろんで初めて見たという子どもたちも多くいらっしゃいました。

まほろんの職員が餅つきの実演を行った後に、「餅つき唄」に合わせて、子どもたちが杵を振るいました。体験用の杵は、細長い棒状の堅杵と直角に柄が付く横杵を用意しました。棒状の堅杵は千本杵とも呼ばれ、6人1組になってお餅をトントンとつきました。横杵は子ども用ですが、それなりに重量があり、狙ったところへ杵を振りおろすことは簡単ではありません。しかし横杵を選んだ子どもたちは、杵の重みを体を感じながら楽しそうにお餅をついていました。

つきあがったお餅は、「鏡もちづくり体験」コーナーへ運ばれます。鏡餅も簡単に作れそうですが、実は難しい作業です。子どもたちは小さな手でお餅を丸くしようとしますが、なかなか思うような形になりません。そこで、今回お手伝いしていただいた地元の方からのアドバイス、「両手でお餅の縁を回しながら形を丸くしていくのよ」。プラスチック容器の鏡餅が増えてきた今日、つきたての柔らかなお餅に触れ、形を整えていく作業は子供たちにとって新鮮な体験だったようです。

## 体験学習

### 実技講座「むかしの料理をつくろう」

10月5日（土）に7名の方にご参加いただき、奈良～平安時代に食されたとされる「強飯」「蘇」づくりをしました。「強飯」は蒸したお米（今回は赤米を使用）、「蘇」は牛乳を煮詰めてつくる今で言うところのチーズに似た乳製品です。

より当時の様子に近づけるため、野外展示「奈良時代の家」のかまどや甑（蒸すための道具）などを利用して調理しました。受講者の方々は、「赤米も蘇も意外とおいしい。」「つくるのに結構労力があるんだね。」「昔の食物事情についてもっと知りたくなった。」など、様々な感想を持たれたようでした。

このほど、和食は世界無形文化遺産に登録されま

した。このような講座がみなさんの、日本の食文化を考えるきっかけになればと思います。



＜「むかしの料理をつくろう」の様子＞

### 実技講座「古代の竹笛をつくろう」

10月19日（土）に、「古代の竹笛をつくろう」を開催しました（受講者5名）。

この講座では、石川郡玉川村江平遺跡から出土した奈良時代の竹笛を手がかりに、古代の竹笛について学習をしました。考古学の研究成果によれば、日本では5,000年以上前の縄文時代から石や土製の笛が作られており、奈良・平安時代には木製のものが主に雅楽の管楽器として用いられています。

受講生は、笛の歴史を学ぶとともに、学芸員の指導のもと実際に横笛を製作し、古代の音色を追体験しました。



＜「古代の竹笛をつくろう」の様子＞

## 企画展示案内

### 文化財復興展

#### 「救出された双葉郡の文化財Ⅱ」

会期：平成26年1月18日（土）～3月23日（日）

会場：まほろん特別展示室（入場無料）

文化財復興展は、東日本大震災や原子力災害で被災した双葉町・大熊町・富岡町の各資料館から、文化財レスキューによって救出された資料を展示・公開する特別企画展です。

双葉町は、甲冑・鞍と江戸時代の鏡や髪飾りを中心に展示する予定です。また、双葉町歴史民俗資料館のカメラ展示風景を一部再現します。

大熊町は、神楽系の大きな獅子頭や仏像・仏具などを展示しま



＜鞍・鏡（双葉町歴史民俗資料館所蔵）＞

す。獅子頭は、大熊町野上地区の諏訪神社に納められていたものです。仏具には、護符用の印章が納められた箱があります。



＜獅子頭（大熊町民俗伝承館所蔵）＞

富岡町は、大正～昭和時代と使われた庚申講の道具を紹介します。庚申講とは、庚申の日に青面金剛などの神仏を祀り、村単位で徹夜をする行事です。そのほか、上ノ町B遺跡で発見された縄文土器、後作B遺跡の製鉄炉を展示します。

文化財は地域の歴史にとって大切な財産であり、守り伝えられてきた双葉郡の郷土資料をぜひご覧ください。



＜上ノ町B遺跡出土縄文土器（富岡町歴史民俗資料館所蔵）＞

## イベントのご案内

### イベント「まほろん冬まつり」

開催日：平成 26 年 2 月 16 日（日）

イベント「まほろん冬まつり」を開催します。「もみぎりファイヤー」（予定）などの盛りだくさんの体験メニューを用意していますので、ご期待下さい。

なお、内容の詳細については、ポスター・チラシ・ホームページ等でお知らせします。



＜昨年度の冬まつり（もみぎりファイヤー）＞

### イベント「第 8 回 毬杖大会」

開催日：平成 26 年 3 月 15 日（土）

「毬杖」とは、「毬」を「杖」で打ち合うホッケーのような遊びです。奈良時代に中国から日本に伝わり、宮廷で行なわれていた「打毬」と呼ばれる毬遊びから変化したものと言われています。鎌倉・室町時代には庶民の間にも広まり、男の子たちの遊びとして、楽しまれていたようです。

毬杖大会は、屋外にある体験広場で行います。1 チーム 3 名でのゲームになりますが、1～2 名の場合でも、まほろんでチームを編成しますので参加



＜毬杖の試合の様子＞

## 「まほろんに恐竜がやってきた」開催中

会期：平成 25 年 12 月 4 日（水）～平成 26 年 2 月 9 日（日）

会場：まほろんプロムナードギャラリー

「震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム」と題して、まほろんにアロサウルスやマイアサウラなどの本物の恐竜化石やレプリカが展示されています。これは国立科学博物館などが、東日本大震災で被災した地域の人々（特に子ども達）を元気づけようと企画したもので、まほろんでは、「子育てをしていた恐竜」のマイアサウラの全身骨格標本が福島県で初めて展示され、来館者の好評を博しています。

また、いわき市で発見された「フタバズキリュ

ウ」の発見時の様子がわかるレプリカや化石にタッチできるコーナーなどもあります。

皆さん、古代の遊び「毬杖大会」にふるって参加ください。

### 1 月～ 3 月の実技講座について

まほろんの実技講座は、古代の技術や歴史にふれ、文化財に親しみ、理解を深めることを目的としています。

1 月の講座は、25 日（土）に「古銭をつくろう」を実施します。鋳型を用いてつくる本格的な古銭づくりです。この古銭に紐を通してストラップなどにも利用できます。



＜鋳型を用いてつくる古銭の例＞

2 月の講座は、1 日（土）・2 日（日）に 2 日続けて「縄文土器づくり上級編」

を開催します。また、22 日（土）に開催する「ガラスと組紐でアクセサリをつくろう」では、鋳型を用いて、カラフルなガラスのアクセサリをつくります。そして組紐と組み合わせで完成します。

3 月 8 日（土）には、「縄文土器づくり上級編」で製作した土器の野焼きを行います。2 月の土器づくりに参加しなかった方も、炎の中で土器が真っ赤に焼けていく様子が見学できます。

詳細は、ホームページや館内チラシ等でお知らせします。どうぞご参加ください。



＜鋳型でつくるガラスのアクセサリ＞



＜アロサウルス全身骨格標本＞

## 文化財研修・講演会のご案内

### 1～3月の文化財研修・講演会について

1～3月は、文化財研修2コース、各1回の館長講演会・文化財講演会・ビデオ上映会を予定しています。

文化財研修では、2月1日（土）に、無形の文化財研修「民俗芸能の復興」を実施します。東日本大震災と原子力災害で被災した福島県内の民俗芸能の復興に向けた動きと、存続・継承のための諸記録について、具体的な事例をもとに解説します。2月22日（土）は、史跡整備研修「阿津賀志山防塁の整備」を実施します。国見町に所在する国史跡「阿津賀志山防塁」の調査や整備について学びます。

館長講演会は、『北日本の縄文文化について』をテーマに年5回開催していますが、最終回を1月

18日（土）に行います。

文化財講演会は、1月25日（土）に外部講師を招いて「白河だるまについて～『白河だるまと全国のだるま』展の成果から～」を開催します。白河の名産である「白河だるま」の歴史や特徴について、日本のだるまの歴史とともに紹介します。

まほろんビデオ上映会は、2月8日（土）に福島県地域づくり総合支援事業、および二本松市無形民俗文化財保存伝承活動奨励金により製作された「技の記録」の2本を上映し、福島の貴重な伝統技術の映像をご覧ください。

以上が1～3月の文化財研修と講演会です。各詳細については、開催日の約1ヵ月前に、ホームページや館内備え付けのポスター・チラシ等でお知らせします。

みなさまの応募・参加をお待ちしています。

## 本年度のおでかけまほろん

まほろんでは、館外体験事業として「おでかけまほろん」を毎年実施しています。今年度は、4月から12月までの9ヵ月間で、特別支援学校3校を含む、県内各地の45校を訪問して実施しました。

「おでかけまほろん」は、県内小中学校や特別支援学校を対象として、まほろん職員がまほろん収蔵の考古資料や、体験学習器材を携えて学校へ出向き、学校にある地域の古代史の学習や、その時代の暮らし・知恵・技術に関する体験学習などを、先生と連携して授業等を進めるプログラムです。体験学習のメニューとしては、「いろいろな土器にさわってみよう」・「火おこしに挑戦」・「勾玉づくり」・「弓矢体験」などがあります。これらのメニューを担当の先生と話し合い、授業時



＜火おこし（二本松市立旭小学校）＞



＜勾玉づくり（田村市立船引小学校）＞

間にあった組み合わせを作って実施します。

「おでかけまほろん」の募集は、毎年2月の初め頃行います。各学校を所管する市町村教育委員会を通して募集文書を配布するとともに、当館ホームページに募集案内を掲載します。申し込み方法は、募集期間内にホームページに掲載される申し込み用紙をダウンロードしていただき、必要事項をご記入のうえ、FAXで申し込んでいただきます。

## まほろんからのお知らせ

### まほろんショップから

まほろんショップでは、2月9日（日）まで開催中の「まほろんに恐竜がやってきた!!」にあわせ、「恐竜クッキー」を販売中です。

期間限定ですので、この機会に是非、お買い求めください。



## ご利用案内

- 開館時間** 9：30～17：00（入館は16：30まで）  
**休館日** 月曜日（月曜日が祝日・休日の場合はその翌日、ただしGW・夏休み期間中は開館）、国民の祝日の翌日（土曜日・日曜日にあたる場合は開館）、年末年始（12月28日～1月3日）  
**入館料** 無料（体験学習によっては、材料費が必要な場合があります。）  
**その他** 団体（20名以上）でご利用の場合は、事前にご予約ください。